

(様式3-1) 研究研修活動記録票(研究会、研修会開催又は参加に要する経費)

嬉野市議会議員

古川英子

開催月日	令和7年8月27日		
開催時間	13時～16時40分		
開催場所	札幌文化芸術劇場hitaru		
主催者	全国市議会議長会		
研修会等の名称	全国市議会議長会研究フォーラム		
講師等の氏名等	基調講演:伊吹文明(元衆議院議長) コーディネーター:辻 陽(近畿大学法学部教授)、パネリスト:牧平 出(東京大学教授)・白石 洋一(読売新聞東京本社政治部長)・山下 節子(山口宇部市議会議長・長内 北海道札幌市議会議長)		
内容・結果等	<p>基調講演:伊吹 文明氏「主権を預かる誇りと責任」;なり手不足に対し、国へ議員の厚生年金健康保険加入についてなどの陳情が多く提出され対応に困った内容を話された。パネルディスカッションでは、辻氏「多様な人材の参画促進の観点から地方議員のなり手不足問題を考える」;牧原氏「地方制度化改革下の地方議会」、山下氏「多様な人材の参画促進の観点から地方議会議員のなり手不足を考える」;長内氏「なり手不足問題対策としての主権者教育」</p> <p>なり手不足は議員の多様性や住民代表の確保、議員定数、経済的不安(将来的に収入が減額となる、家族を養っていけるか不安、家族全員の国民健康保険料の支払い、老後への不安・退職金がない)、議員活動への不安(4年に一度の選挙資金を捻出できるか、新人教育はあるか、プライバシーや家族の安全は守れるか、古い慣行が残っていないか)など様々な意見が出された。【感想】人口減少や都市集中化の中で、議員確保が地方では困難になっている。基本的に議員は個ではあるが、新人議員への配慮(オリエンテーション)を十分にを行い、議員という職への不安を少しでも払拭できればと思った。</p>		
上記活動に要した経費	経 費 の 内 容	支 払 先	金 額 (円)
	会場費		
	講師謝礼		
	出席者負担金		
	会費	全国市議会議長会研究フォーラムin札幌	9,000円
	旅費	嬉野⇄福岡空港	4,000円
		福岡空港⇄千歳空港	32,440円
		千歳空港⇄札幌	2,560円
	宿泊費	レンブラントスタイル札幌	20,200円
	合 計		68200円